

平成30年度 第1回

日南市教育委員会

会議録

平成30年4月24日(火) 午後3時から
日南市役所・別館2階会議室

1 会議の名称 平成 30 年度教育委員会 第 1 回会議（定例）

2 会議日時 平成 30 年 4 月 24 日(火)
午後 3 時から午後 4 時 30 分まで

3 出欠確認

(1) 出席委員 黒木康英 迫元茂保 郷谷純一
崎村洋子

(2) 事務局 学校教育課長
生涯学習課長
学校教育課長補佐兼管理係長
学校教育課管理係主査

4 場所 日南市役所・別館 2 階会議室

5 傍聴者 4 名

6 開会

【黒木教育長】

「それでは時間になりましたので、ただいまから平成 30 年度第 1 回日南市教育委員会定例会を始めさせていただきます。」

7 出席者及び傍聴者確認

【黒木教育長】

「出席者の確認をいたします。教育委員は坂元委員が都合により欠席でございます。4 名出席です。」

【倉元部長】

「土持担当監が出張のため欠席をしております。あとは出席しております。」

【黒木教育長】

「本日は傍聴ありがとうございます。本年度もよろしくお願いいたします。」

8 活動報告

(1) 教育長活動報告

【黒木教育長】 ※ 資料により、活動内容を報告

(2) 委員活動報告

【迫元委員】

4月19日に、教育長と教員委員のテーマを決めての話し合いがありましたので、参加いたしました。そのテーマは、「地域とともにある学校づくりについて」で、柱が「学校と地域の連携・協働」した取組と「学校を核としたまちづくり」に向けた取組、「コミュニティ・スクールの設置」に向けた取組ということでした。私のグループでは、学校支援地域本部事業のことを説明いたしました。

そして、具体的に色々な学校の取り組みの例を出して、紹介をしたところです。「コミュニティ・スクールの設置」については、「現在まだ取り組んでおりません」と言い、ある程度学校支援地域本部事業でそのコミュニティ・スクールが果たすべき役割はかなり果たしてますと言いました。これは、大きくは学習指導要領での社会に開かれた学習指導要領とか法的な分でのコミュニティ・スクールを設置する努力義務という状況がありますので、いずれは考えていかなければいけない問題だなと感じました。

都城市の教育長が都城市は6年目になると話されました。難しいのは、学校の方針を決めるときに地域の方、メンバーの方から意見をもらうところがあり、その部分もなかなか難しいということでした。

それから委員をどうやって選ぶかということについては、一応学校が願いたいという人を推薦して、教育委員会が任命するという形をとっているそうです。全体の雰囲気としては、まだ取り組んでいる地域は少なかったもので、今後研究していかなければいけない問題かなという意識を持って帰りました。

【黒木教育長】

このコミュニティスルールの設置は、現状ではなかなか厳しいのではないのかなと今のところでは考えています。しかし成功した事例もありますので、そういった事例を参考にしながら本市においてもできるところから進めていく必要があると考えています。また、学校評価委員会と学校評議員と重なるところがあったりするので、その整理も必要かなと考えます。なかなかすんなりと課題の解決には至らないのかなと思います。

【迫元委員】

学校評議員、学校関係者評価委員会、コミュニティ・スクールなどあり、地域色々な組織があるのでうまく整理しないと大変かなと思います。

【崎村委員】

そうですね。同じメンバーばかりになってしまう可能性がありますので、評議員が兼任するとか色々な会で例がありますので、そうなるという意味を持たないですね。

【黒木教育長】

日南市は規模が小さい学校が多いので、そこにそれだけの人材の確保ができるかというとなかなか地域の人に負担感が大きくなるのではないかと考えてお願いするにも、なかなかお願いしづらいと感じたりします。

ほかに報告事項はありませんでしょうか。

それでは、以上で活動報告については終わらせていただきます。

9 前回の議事録承認

第 15 回の議事録について了承

10 報告

(1) 市議会定例会報告について（3月議会）

学校教育課所管分 倉元部長説明

生涯学習課所管分 影山課長説明

(2) 平成30年度学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱について

和田補佐説明

【黒木教育長】

学校医・学校歯科医・学校薬剤師の皆様には、色々お願いすることがありまして、私としましては、諸会議に出会させていただき、学校の事業等の説明をさせていただいたり、また課題について協議をさせていただいております。医師会の会長の島田先生のほうから、学校教育の中の肥満予防の取り組みを非常に評価しているというお話しがあり、子どもの健康に市内学校全体で取り組んでいることを評価していただいています。なかなか成果は思ったほどは出ていませんが、小学生はあきらかに肥満率が下がってきていますので、しっかり数値に出ていると思います。そういう連携をとらせていただいています。フッ化物洗口については、歯科医の先生方からもご指導を受けております。

1 1 議題について

協議 1 平成 30 年度の教育委員会施策について

(倉元部長)	学校教育課所管分について説明。
(影山課長)	生涯学習課所管分について説明。
(黒木教育長)	学校教育課と生涯学習課の主な事業の説明をしていただきましたが、何か質問はありませんか。 より厳しい予算の中で、内容を落とさずにどれだけ頑張れるかというようなことで工夫をしているという説明がありましたが、そのとおりでございます。 一つだけ補足説明をしますが、油津小学校に学校生活支援員という配置事業で小学校に 2 名配置されていますが、これは体の不自由な子どもさんのために生活支援員を配置しているということでこれが 2 名です。 そしてもう一つ、教育環境サポート事業で配置している生活支援員は、特別に支援の必要な子どもさんたちに対応するためのサポートをしていただく支援員です。その内容が違います。 新しく制度化したのが、教育環境サポート事業の中の支援員さんたちがそのような役割を果たしていただくということで、今年度は 7 名採用をさせていただきました。 他にありませんか。 以上で平成 30 年度教育委員会施策についての説明を終わらせていただきます。

1 2 その他

- (1) 5 月行事予定について
- (2) 第 2 回 教育委員会会議 (定例)
 - ① 日時 平成 30 年 5 月 23 日(水)、午後 3 時から
 - ② 場所 日南市役所・別館 2 階会議室

1 3 閉会